

# 起奮

## 「倫理」の言葉

15

大阪府倫理法人会  
副会長

中田恵三



### ご先祖が喜ぶ道を選択

ビルのトータル・メンテナ

ンス業を始めて三十年になる。十三年前に倫理法人会に入会し、これまでに六回の倫理指導と二回の富士高原研修所でのセミナー受講、そして法人レクチャラーとして約百回の講話をさせていただいた。これらの体験は、人生の貴重な宝となっている。

倫理経営を学び実践したお蔭で会社は発展し、社員数は二・五倍に増え、現在二十五名、売り上げは約二倍も伸びた。倫理経営の素晴らしさと実践の大切さを日々実感して

人幸福の栞』から会得した。十七条「人生神劇」の中に、「その時、その場を、いかに、真理（神）の筋書に合するよう」に演出しているか」とある。この一節から、岐路に立たされた時のヒントを得た。道に迷ったら、ご先祖様が喜んでくれると思われる方を選ぶ。それが、たとえ困難な道であっても、間違いない選択方法であると確信した。

以来、ご先祖様に問いかけ、喜ばれる道を選び、いくつものピンチを乗り越えてきた。倫理と出会う前は、逆を選び、何度痛い目に遭ったことか。しかし今は、それもご先祖様の愛の鞭（贈りもの）だったと理解している。

『万人幸福の栞』には、他にも人生の道標となる言葉がたくさん詰まっている。この座右の書を一生かけて熟読・味読し、多くの体験を生み出したい。そう心に念じ、毎日『倫理』の学びを深めている。